

*17才になった私の娘ロザリーと 今、青春を生きるすべての女性にこの映画をささげます。

Agnes Varda アニエス・ヴァルダ

歌う女 歌わない女

結婚……離婚……妊娠……未婚の母……

幸福を求めて

あたらしい女性の青春を
自由に しなやかに生きるふたり



*L'une chante
l'autre pas*

昭和53年度芸術祭優秀賞受賞
ニューヨーク映画祭特別招待作品
イタリア・タオルミナ映画祭
グランプリ



ヴァレリー・メルレス
テレーズ・リオタール

「幸福」の女性監督

監督・脚本・製作アニエス・ヴァルダ

撮影 シャーリー・ヴァンダム・ヌーリット・アビブ
美術・衣裳 フランキー・ディアゴ/音楽 フランソワ・ヴェルテメール
(サントラ盤) フィリップスレコード/(原作) KKKベストセラーズ
製作代表 CINETAMARIS
カラー作品/フランス・ベルギー合作

フランス映画社配給 BOW バウ・シリーズ



歌う女も：

歌わない女も：

幸福にむかう

自由な女

ひとりとは歌う女、もうひとりとは歌わない女。
歌う女は行動的で、陽気に笑い、人目をはばからずおいおい泣く。恋をしたい時に恋をする。親友のために心から怒ることを知っている。結婚も、離婚も、妊娠も、避妊も、中絶も、女性であればこそ自由であつていいと考える。歌にたくして女性の主張を実現しようとする。旅が好きで、歌が好きで、自分に素直に生きることをだいにする女。

歌わない女は、愛人と子供と一緒に笑い、ひとりで泣く。後悔するとわかつていて激しく恋に燃え、不幸の底で淋しく息をつくほど知らない美しい未婚の母。はじめて中絶した時に、愛人の自殺という悲運にあり、子供と自分自身の幸福にむかつて、人生を自らひらいていかなければならない女。

歌う女、ボム。歌わない女、シュザンヌ。
監督のヴァルダはいう。

「女性の自立とは、ただただ、自由な女として生きる、ということに尽きます。幸福のために闘って生きるなら、自由な女です。私は女と声たからかに歌う女も歌わない女も」。



昭和53年度芸術祭優秀賞受賞

歌う女 歌わない女

L'une chante l'autre pas

フランス映画社配給



傑作を世界からはこぶくバウ・シリーズ
カラー作品(フランス・ベルギー合作)

◆世界中で絶賛！
まぶたがあつくなる
珠玉の秀作！
アニエス・ヴァルダは名作「幸福しあわせ」や「5時から7時までのクレオ」で知られる女性監督の第一人者。ボムとシュザンヌの対象的な青春の生き方、ふたりの15年をこえる美しい友情の物語から、愛と結婚と性の自由を描く「歌う女・歌わない女」は、構想7年、60年代から70年代を通してフランスで実際に起きた事件や多くの女性の体験をもとにしながら、脚本を6度も書き改めたという力作で、フランスを縦断し、アムステルダムやイランのロケーションまでふくむ大がかりなプロダクション、ヴァルダ一流の印象派の画のよう流麗な色彩美、人気作曲家ヴェルテメール(「未婚の父」の役で出演)の美しい音楽で、まごとに爽やかな秀篇を生み出した。「繊細さにきらめく女性への賛歌」(キユー・マガジン)、「まさかと思われた第一級の女性映画の出現」(ニューヨーク・マガジン)、「この映画を見れば、笑って、泣いて、歌いたくなる(ル・モンド)」、「まぶたがあつくなり、心が明るくなる珠玉の傑作」(ジュルナル・デュ・ディマンシュ)と、アメリカでもフランスでも絶賛につつまれて大ヒット。「結婚しない女」や「ジュリア」など男性監督がつくった女性映画とひと味もふた味もちがうほんものの女性映画——あなたも早くごらんになりませんか？



◆素顔の女性映画の
フレッシユな新人たち
主演のふたり、歌う女ヴァレリー・メレッツと、歌わない女テレーズ・リオタールは、舞台経験はあるが、映画の主演は初めて。みずみずしい美しさと、それぞれ、16才から32才のボム、22才から37才のシュザンヌを地のように演じているのが、いかにも、この「素顔の女性映画」にふさわしい。ラストシーンで17才のマリーに扮しているのはヴァルダの娘ロザリー。そして「未婚の父」の息子ゾロの役で登場するのが、ベルサイユのばらのジャック・ドゥミ監督とヴァルダの愛息、5才のマチュー君。とても可愛いのに少ししか出ないので、どうぞご注目。

【スタッフ】
製作・脚本・監督……………アニエス・ヴァルダ
撮影……………シャルリー・ヴァンダム、ヌリット・アビブ
美術・衣裳……………フランキー・ディアゴ
音楽……………フランソワ・ヴェルテメール、(オルケデー)
作詞……………アニエス・ヴァルダ
【キャスト】
シュザンヌ……………テレーズ・リオタール
ボム(ボーリーヌ)……………ヴァレリー・メレッツ
ジェローム……………ロベール・ダディエス
ダリウス……………アリ・ラフィ
医師ピエール……………ジャン＝ピエール・ベルグラン
ジゼール・アリミ……………ジゼール・アリミ
〈未婚の父〉フランソワ……………フランソワ・ヴェルテメール
フランス・ベルギー合作 CINETAMARIS / S.F.P. / I.N.A. /
CONTRECHAMP (パリ) / PARADISE FILMS (ブラッセル) /
POPULATION FILMS (キュラソー)
1977年製作、イーストマンカラー、スタンダード (1×1.66)、
1時間47分。
1977年タオルミナ国際映画祭グランプリ / 1977年ニューヨーク映画祭開幕特別招待作品
〈サントラ盤〉フィリップス / 〈原作〉KKベストセラーズ

1月27日(土)よりロードショー
特別鑑賞券1,000円(一般1,300円の処)発売中
(学生1,100円)

ニュー東宝
シネマ2 (571) 1947

渋谷
ジョイシネマ (462) 2539

近日ロードショー
新宿
武蔵野館 (354) 5670

日祝 10:10 平日 12:10 2:25 4:40 6:55

連日 11:20 1:20 3:20 5:20 7:20

日祝 10:10 平日 12:10 2:25 4:40 6:55